

\*\*\*\*\*

# つくば教会だより 2024年10月号

編集:カトリックつくば教会 〒305-0834 茨城県つくば市手代木 261-6  
TEL 029-836-1723 FAX 029-836-4136

ホームページ <https://www.catholic-tsukuba.com/>

\*\*\*\*\*

## “ロザリオの祈り”

詩編は150の歌から成り立っています。11世紀、アイルランドの修道者が詩編を50ずつ3つに分けて、毎日の祈りや歌に使っていました。その習慣はヨーロッパの各地に広がりました。修道者が亡くなったとき、文盲の修道士たちは（当時文盲の修道士は多数存在した）亡くなった修道者のために50ずつの主の祈りを唱えました。祈りを50まで数えるために糸に通したビーズが使われたのが、ロザリオの祈りの始まりです。

12世紀末にはマリア様に信心が集まり、天使祝詞を詩編の代わりに使った、先に述べたような様式の祈りが広まりました。150の天使祝詞がロザリオの祈りとなったのです。ロザリオまたはロザリウム（バラの庭）は、祈りを集合させたものです。1483年には、マリア様の詩編歌という本も出版され、それには今日私たちが使っているロザリオの15の奥義が書かれています。

キリスト教が禁止されている国々で働く外国人労働者、特にフィリピンの人たちは、個人あるいはグループでロザリオの祈りを唱えることは、自分たちの信仰を守るだけではなく、自分たちをも支えてくれているとよく言っています。私の国では、カトリックの信仰は何世紀もの間禁止されていました。司祭は見つかり次第逮捕されるという状況の中で、ロザリオの祈りは信仰を繋いでいく唯一の手段でした。

祈りは強力です。共同体で祈るという意味は、キリスト様がおっしゃった「2、3人の人が私の名前で集まるところに私は必ずいっしょにいる」という言葉を実行することです。

カトリックつくば教会担当司祭

ウィリアム・ドネガン



（この巻頭言は1997年10月号教会だよりから引用したものです）

\*\*\*\*\*

## ■信徒会より

### ◇敬老の祝福と敬老のお茶会

敬老の日の週はドネガン神父様が不在となることから、9月8日(日)の主日ミサで敬老の祝福が行われました。しばらく教会に来ておられないご高齢の信者さんを含め約30通の手紙で敬老の祝福の誘いをしたこともあり、多くのご高齢の信徒がミサ中に敬老の祝福を頂きました。

ミサ後、ザビエルホールで敬老のお茶会が行われ、ドネガン神父様の乾杯に始まり、久しぶりに顔を合わせた皆さんの会話が弾んでいました。教会の役員として永らく活躍された最高齢の市島さんのご挨拶、歳を感じさせない宮本さんの軽やかな歌声、最後には信徒の皆さんでアーメンハレルヤの合唱で楽しい時間を過ごしました。

敬老のお茶会のために尽力頂いた信徒の皆さんに感謝いたします。

### ◇レミ神父様によるミサ

9月15日(日)日本語ミサはドネガン神父様に代わり、レミ神父様が主日ミサの司式をして下さいました。レミ神父様は1948年にフランスで生まれ、1970年にMOPP(聖ペトロ・パウロ労働宣教会)で10年間過ごされたのち、1983年来日されました。流暢な日本語で心に響く説教をしていただきました。ありがとうございました。

### ◇「信徒会次期会長の推薦」と「信徒会活動へのご参加」のお願い

- ・次期「信徒会会長」については、例年通り、信徒の皆様からのご推薦をいただき、候補者選任を行います。推薦票に信徒会長として推薦したい方をご記入ください。
- ・信徒会活動の担当について、新しく活動に参加いただける方は大歓迎です。2025年度においてお手伝い可能な方は、活動意向表の参加希望「担当名」の左側空欄に○印を付け、氏名、連絡先を記入して提出願います。また、

2024年度に担当いただいた方で2025年度も引き続きお願いできる方も恐れ入りますが、活動意向表に記入の上、提出をお願いします。

なお、信徒会長推薦票および活動意向表の提出期限は11月10日(日)までとなっていますので、期日までに聖堂内の専用木箱に入れていただきますようお願いいたします。

## ■部会報告

### ◇家族の日の開催について

11月4日(月・祝)に友部修道院において、茨城県下の神父様・信徒が集まり、共同でミサを捧げてお互いの交流を深める「家族の日」が以下のように行われます。

- ・メインテーマ：イエズス・マリアの聖心会 日本宣教75周年記念
- ・スケジュール(予定) 9:00 受付、10:00 ミサ、11:30 昼食・物品販売、12:15 アトラクション、14:30 聖体賛美式、14:45 閉会

山野内司教様その他、イエズス・マリアの聖心会アメリカ管区長の神父様も参加される予定です。

参加者・交通手段調べを掲示板に貼り出していますので、10/13(日)までにご記入をお願いします。なお、昼食(弁当と飲み物)が使徒職協議会で用意されますが、ご負担額は未定です(去年は500円)。はっきりしましたらお知らせします。(茨城県使徒職協議会)

### ◇10月は「ロザリオの月」

10月の日曜日の日本語ミサの前に、9時50分から聖堂で「ロザリオの祈り」をします。多くの方々のご参加をお願いいたします。(典礼司牧部)

### ◇堅信式について

10月13日(日)主日ミサの中で山野内司教様司式による堅信式が行われます。堅信を受けられる信徒は8名で、ミサ終了後には、山野内司教様を囲んで堅信の

\*\*\*\*\*

お祝いのお茶会がザビエルホールで行われます。

◇10月の典礼当番について

4頁上欄に10月の典礼当番表を掲載しましたので、担当の方々はよろしくお願ひします。(典礼司牧部)

◇信徒動静

◆転出 細貝 美佐子さんが、東京教区豊四季教会へ転出されました。どうぞお元気で。

“葬儀のお手伝いにご協力ください”

皆様におかれましては、いつも教会行事にご協力頂きありがとうございます。

葬儀は、ご家族にとりましても、教会にとりましても重要な儀式です。葬儀は急なこともあり、共同体として都合のつく信徒で助け合うのが基本でございます。

そこで、葬儀係よりお手伝いのお願いでございます。

日時、ミサの式次第が決まりましたら、教会連絡網にてお知らせ致します。お知らせがありましたら、積極的に係までお手伝いのお申し出を下さいますと大変助かります。

葬儀を滞りなく行うには、式場準備(椅子の移動)、案内と接待、聖体奉仕・侍者、司会、聖歌、片付けなど、10~20名のお手伝いを必要といたします。特に、聖体奉仕、司会、オルガン伴奏をして下さる方は是非よろしく願ひいたします。

また、日時、式次第を決めるにあたりまして、ご遺族、葬儀社との打ち合わせを行う葬儀係を追加募集いたします。急なことに対応するため、2~3名が理想です。

なお、教会連絡網に登録されていない方は役員までお申し出ください。どうぞ皆様、よろしく願ひいたします。

(信徒会長 桑原直己、 葬儀係 杉 )

